



梅雨の気配とともに紫陽花や菖蒲の花が色づき始め季節のうつろいを感じる今日この頃。皆様いかがお過ごしでしょうか。日ごとに緑が濃くなり、施設の周りでも初夏の風景が広がっています。今月は、外出レクリエーションとして訪れた菖蒲園での様子をはじめ、皆様の日常の笑顔や活動の様子を紹介します。

日頃より当施設のご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

季節の変わり目は、体調を崩しやすい時期です。職員一同、皆様の健康の管理と心のケアに努めながら、安心してお過ごしいただける環境づくりをすすめております。

これからも、ご入居者様お一人おひとりの生活が豊かになるよう努めてまいります。

有料老人ホーム 錦陵の苑
施設長 秋永 陽一

★ ★ ★ 有料老人ホーム ★ ★ ★



皆でコーヒーを飲みに行きました。店内に入るとコーヒーの良い香りが広がっており、サイフォンで入れた本格的なコーヒーの味も皆様とても美味しいと喜ばれていました。

日差しが心地良い日には外に出て、ぽかぽかとした陽気に自然と会話も弾み笑顔がこぼれていました。

少しの時間でも太陽のめぐみに癒されるひとときです。



レクリエーションでは色といどりの折り紙を使って季節の貼り絵を作成しました。蝸牛、てるてる坊主など梅雨ならではの風景がにぎやかに並びました。季節の移ろいを感じながら、これからも皆さんと一緒に心温まる作品作りを続けていきたいと思えます



令和6年度 事業報告

はじめに

令和6年度は、3年に一度の障害福祉サービス等報酬と介護報酬の改定がありました。国は、障害福祉サービス等報酬+1.12%、介護報酬+1.59%のプラス改定と公表しておりますが、法人内での読み替えでは、障害福祉サービス-2.65%、介護保険-0.77%（処遇改善等の加算は除く）で、いずれもマイナス改定となり、物価の高騰もあり厳しい状況が続きます。

また、令和5年度から再開した「年末年始の外泊」も、本年度からは、「お盆と年末年始の外泊」まで拡大しました。しかし、コロナ前は10名の利用者で、延べ130日の外泊利用が、本年度は、5名の利用者で、延べ30日の外泊に留まりました。外泊可能時期を限定していますが、これは4年間の新型コロナウイルスの自粛経験や家庭環境の変化によるものだと考えられ、新型コロナウイルスの影響がまだまだ続いている事だと思われまます。

経営環境やサービス提供も厳しい状況が続きますが、利用者が安全・安心に生活が出来るよう、これからも取り組んでいきたいと思ひます。

以下、部門毎の報告をします。

令和6年度 障害者施設事業報告 入所部門

1. 入所者の確保

(1) 入所待機者の情報収集

○令和6年度の入所者は3名（男性2名・女性1名）
3名共に通所やショートを利用された後、入所となっております

令和6年9月に長期入院の為、男性1名が退所となり現在の入所者数は50名（男性31名・女性19名）

(2) 近隣の医療機関、関係機関への施設情報の提供

○相談支援員を中心に市町村の福祉サービス事業所や医療機関連携室との連絡、情報交換を行い、相談、問い合わせを受け入所又はショート等の受け入れを行いました。

2. 利用者主体の支援

(1) 個別支援計画に基づいた個別処遇の実施

○利用者一人一人に応じた個別支援計画を作成し個別処遇の実施をしています

A DL 低下や退院後等、適時支援計画を見直し利用者のQOLに繋げています

(2) 利用者様の高齢化に伴う食事形態の見直し。嚥下調整食の実施に取り組む

○利用者様の高齢化に伴い、一人一人の食事形態の見直しを行い、個々に見合った食事の提供に努めました。嚥下調整食に関しては、現場の人員不足もあり、なかなか思う様に進める事が出来ませんでした。

引き続き次期の目標とし、少しずつでも取り組んでいきたいと思ひます。

(3) 快適で過ごしやすい居住環境の提供

・居室改装工事（壁及びクロス張替）

○令和6年度…クロス張り9号・28号を実施

床張替 多目的を実施

今後も、利用者様へ快適で過ごしやすい居住環境を提供する為に適宜行っていく

(4) 利用者の高齢化、疾病の重症化により、病院受診後の入院期間が長期となるケースが増えてくる

病院との情報交換を密にとり疾病の予防に務める。早期発見・早期治療

○嚥下状態低下による肺炎や窒息による長期入院等余儀なくされる為、注意深く観察を行い医療機関への連絡や報告を密にして健康状態の把握に努めています

(5) 快適な生活空間を提供 苦情解決に向け迅速な対応（生活委員会、虐待防止委員会との連携）

○快適な生活を提供出来るよう、生活委員会及び苦情防止委員会との連携を図り、利用者の意見を尊重し、早期に苦情解決できるように行っている

(6) 感染症対策強化

・手摺、車椅子、居室内外の清掃及び消毒の徹底

○手摺、居室等の清掃や消毒については担当職員に依り随時実施しており、車椅子の清掃・消毒については、定期的に行った

今後も手摺や居室の清掃・消毒等徹底して行っていく

・〈感染対策検証委員会〉の発足後の定期研修会の実施及び職員研修会の実施

○時間等の関係で全体的な研修を実施する機会が取れず、年間数度の研修を受けている衛生管理者が毎日のミーティングで都度通達

今後は周知したことを、実際の現場で実践できるようにしていく

・感染症対策関係機関との連絡調整、情報交換

○緊急時に於ける保健所・施設・嘱託医・自治体担当者・御家族への連絡等行える体制を構築している

3. その他

(1) 人材育成と定着

・職員のスキルアップ向上

社内研修及び研修会の参加

○介護福祉士等の資格の取得を勧め、未取得者にはR6年度も継続して推奨しています

・外国人留学生：入職にあたり計画に沿った指導

○令和6年4月より外国人留学生3名が入職（本体1名・有料2名）現在は、日勤・早出・夜勤等の業務に従事し、日々精進しています

・職員同士で支えあえる職場環境作り

○職員の様子・変化に気づき、内容によって衛生管理者へと相談へ繋いできました

今後も職員のストレス軽減に繋げていきます

・職員に身体的介護負担の軽減

居室内固定移乗用リフトの導入

○現在介護負担軽減の為、スライディングボード（大）2台・（小）1台、走行リフト2台・風呂用走行リフト1台・天井リフト（居室）を活用し介護負担軽減に努めています

(2) 職員の衛生管理

- ・職員全員の定期健康診断の実施。(1年1回、夜勤業務従事者のみ1年2回)

○令和6年度第1回目は令和6年7月、第2回目は12月に実施した

有所見者については、医師の意見を基に検査を促し、生活習慣の改善、健康の保持増進に努めるよう指導をおこなっている

- ・5S活動及びKYT活動の強化

○特に担当者の存在はなく日々全員が意識し行うべき5S活動なのだが、「自分がしなくても誰かがするだろう」という気持ちが優先しているのが現状

無駄な物は排除し、危険回避できる職場作りへと見直しを図る

- ・新型コロナウイルス、インフルエンザ感染予防対策

○職員全体会議の時間を利用し、年間4回以上の職場研修を行い、実際に感染症の発生時には、感染対策検証委員会を主体に職員全員が連携し、感染拡大防止対策や隔離体制がスムーズに行えた

感染防止対策用の物品補充も、担当者が責任を持って行っている

通所部門

- (1) コロナウイルス感染の影響に伴い外出行事等が計画通りに出来ない為、送迎を利用して気分転換を図る

○送迎を利用して、季節の花を見学し、レクでは、天気の良い日に苑内を散歩して、気分転換ができました。

- (2) 安心で快適な雰囲気作りと清潔保持の為の入浴サービスの提供

○プライバシーの保護や利用者の状態観察を行い、安心・安全なサービスの提供に努めました。

- (3) ご家族との意見交換を行い、個別ニーズに基づいた支援を行う

○家族環境や障害の特性など、本人・家族・相談員他、各方面からの声を元にし、職員間で周知徹底を心掛けながら、支援を行うことができました。

支援施設(全体・入所・通所)行事報告

月	全 体	入所部門	通所部門
4		ドライブ、ショッピング	ドライブ、花見(桜)
5		ホテル観賞、ドライブ ショッピング	ドライブ、ピクニック
6		ドライブ、ショッピング	ドライブ、菖蒲観賞
7	七夕飾り	ドライブ、ショッピング	食レク(かき氷) 納涼カラオケ大会
8	ソーメン流し	花火、ドライブ、ショッピング	創作活動(苑祭り用・作品づくり)
9		ドライブ、ショッピング	ドライブ、彼岸花観賞
10	錦陵の苑祭り	ドライブ、ショッピング	ドライブ、コスモス観賞 ピクニック
11	航空祭	ドライブ	紅葉狩り
12	クリスマス会、餅つき		クリスマス会
1	九州プロレス豊前大会	ショッピング	初詣、新春カラオケ大会
2	観梅、寒餅つき、節分	ドライブ、ショッピング	節分
3		ドライブ、ショッピング	ドライブ、花見(桜)

グループホーム花みずき1号館

- (1) コロナ禍で家族との面会の制限や外出が思うように出来ない為、レクやドライブで気分転換を図る
○面会制限の緩和、レクやドライブなど行事計画を立て楽しんで頂ける様に支援を行いました。
- (2) 個人の生活スタイルを軸に安全・安心を目指し、少しでも楽しい生活が送れるよう支援する
○個人の希望を聞き、個別の外出などを実施しました。
- (3) 年齢や基礎疾患を配慮し、利用者の健康管理を行う
○定期受診や個別の体調不良に応じた病院受診し、健康管理に務めました。

グループホーム行事報告

月	花みずき1号館
4	ドライブ(桜並木・菜の花)
5	避難訓練、ドライブ(道の駅)
6	菖蒲観賞
7	七夕
8	ドライブ(道の駅)
9	ドライブ(彼岸花観賞)
10	錦陵の苑祭り、コスモス観賞
11	ドライブ(紅葉狩り)、避難訓練
12	クリスマス会 ドライブ(イルミネーション観賞)
1	初詣、新春カラオケ大会
2	節分(豆まき)、ドライブ(観梅)
3	ドライブ(河津桜)

相談部門

- (1) 利用者のニーズに応じたケアプランを作成することにより、QOLの向上に努めます
○ケアプラン実績としては、入所者45名、地域生活者31名(グループホーム花みずき含む)のケアプランを作成しました。
○利用者や家族と対話を行い、ニーズに沿ってケアプランを作成するよう努めました。
- (2) 利用者の相談に応じ、市町村や障害福祉サービス事業者等との連絡調整を行います
○京都府地域自立支援協議会に参加し、地域課題への取り組みや、支援機関との連絡調整を行いました。
○相談支援専門部会の部会長として、他の事業所と地域課題や資源の共有を行い、必要時には行政との意見交換も行いました。

- (3) 地域の障害者やその家族等からの福祉に関する相談に応じ、必要な情報提供や助言を行います
○地域生活支援者に対し、サービス利用に関する支援や相談事などには迅速に対応するよう努めました。

令和6年度 収益事業報告 太陽光発電売電事業

太陽光発電売電事業については、売電収入2,239千円(前年度比226千円増)です。

令和6年度 高齢者施設事業報告 有料老人ホーム、通所、訪問

1. 経営の安定

(1) 入所利用者確保の為の活動(選ばれる施設)

- 令和6年度の平均入居者は18名/22名です。6年度当初は19名でしたが、新規入居者1名、退居者3名で6年度末は17名となりました。平均年齢は84.1歳で平均介護度は2.5です。現状の経営は介護報酬の減額(訪問介護2%)もあり、非常に厳しい状況になっております。
- 引き続き満床に向け、各事業所のケアマネージャー及び病院や市町村の福祉課との連携を図るだけでなく、多様な方策を考慮して、全員で独自性をアピールした営業を実施して利用者の確保に邁進してまいります。

(2) 各事業所の効率的かつ法令を遵守した運用

◎通所介護事業

- ・利用者のニーズにあったサービスの提供
- 寄り添った支援で、不安や困りごとを解消出来る様にサービスの見直しを行いながら希望に合ったサービスの提供に努めました。
- ・レクリエーション、行事の充実(季節ごとの作品作り)
- 季節を感じられる環境づくりにより月行事・食レク・茶話会・作品作りを実施して、利用者の会話が増えやる気や集中力また、達成感が見られました。

- ・機能維持のための生活方法・体操・訓練の工夫

- 個々にあった脳トレーニングやぬり絵等を実施する事で認知機能を維持し、毎日の体操や嚙下体操で身体機能の維持を図るよう努めました。

◎訪問介護事業

- ・個々に応じた介護を提供する
- ケアマネ、医療機関と情報交換をし、状態に応じたサービス提供出来ました。
- ・介護保険制度に準じた支援の実施
- 行政機関が発信する制度の変更に準じて提供することが出来ました。
- ・インターネット研修、内部研修で職員の質の向上を図る
- 年間計画に準じた研修を行いながら、外国人には課題に沿って質の向上を図りました。

2. 利用者のQOLの維持(幸福感や満足度を与えられる支援)

- (1) 利用者のニーズに応じたサービスの提供
- (2) 居住空間としてふさわしい、清潔で住みやすい環境の提供
- (3) 要望、苦情への迅速で誠意ある対応、接遇
- (4) 高齢者個々に合わせた食事サービスの演出
- (5) 異常の早期発見に努め、即応した看護の提供
- (6) コロナウイルス等の感染症対策の実施

○以上6項目について、介護・看護・厨房と意見交換を

し、連携を図ることで、利用者様の異常時の早期発見・対応に取り組みました。感染症については”慣れ“の意識を一掃し、基本に沿った対応・対策を講じて、今後も安心して生活できるように努めて参ります。

食事ではマンネリ化防止のためのアレンジ、個々に合わせた食事の提供をし、満足していただけるよう努力しております。

高齢者施設行事報告

月	行 事	作品作り(壁飾りリリース)
4	観桜会(花見御膳)、桜見ドライブ	桜のリース
5	端午の節句、ドライブ(菜の花、ツツジ)	金太郎の大人形
6	食レク(パンケーキ)、茶話会(ゼリー)、菖蒲苑	可愛い男女の人形
7	七夕飾り、かき氷、健康診断	織姫、ひこ星飾り
8	スイカ割り、茶話会(水ようかん)、ドライブ	ひまわり壁面飾り
9	敬老会(祝い御膳)、食レク(サンド)	うさぎと団子の壁飾り
10	苑祭り、パーベキュー、ドライブ ハロウィン	花火のちぎり絵
11	縁日(ケーキ等)、避難訓練 サンタ(お花紙)	ハロウィンのちぎり絵
12	クリスマス会、餅つき、宮参り(壁飾り)	クリスマスツリー
1	正月(おせち)、鏡開き、カラオケ大会 福笑い	巳年のちぎり絵
2	節分、バレンタイン、ドライブ(綱敷天満宮)	節分のちぎり絵
3	ひな祭り、ドライブ(桜の花見学)	ひな祭りのちぎり絵

令和6年度 法人の決算状況

貸借対照表

(単位:円)

資産の部		負債の部	
流動資産	167,039,184	流動負債	114,253,968
固定資産	484,211,871	固定負債	60,410,000
純資産の部			
		基本金	109,037,225
		国庫補助金等特別積立金	56,059,961
		その他の積立金	20,000,000
		次期繰越活動増減差額	291,489,901
資産の部合計	651,251,055	負債及び純資産の部合計	651,251,055

資金収支計算書

科目	予算	決算
事業活動収入計(1)	428,212,000	389,776,747
事業活動支出計(2)	388,814,000	396,970,867
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	39,398,000	-7,194,120
施設整備等収入計(4)		223,342,460
施設整備等支出計(5)	32,962,000	279,032,210
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-32,962,000	-55,689,750
その他の活動収入計(7)	0	4,470
その他の活動支出計(8)	2,759,000	2,534,827
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	-2,759,000	-2,530,357
当期資金収支差額合計(10)=(3)+(6)+(9)	3,677,000	-65,414,227
前期末支払資金残高(11)	0	148,927,443
当期末支払資金残高(10)+(11)	3,677,000	83,513,216

事業活動計算書

科目	当年度決算
サービス活動収益計(1)	386,409,914
サービス活動費用計(2)	424,942,262
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	-38,532,348
サービス活動外収益計(4)	3,366,833
サービス活動外費用計(5)	2,036,914
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	1,329,919
経常増減差額(7)=(3)+(6)	-37,202,429
特別収益計(8)	3,319,998
特別費用計(9)	2,990,000
特別増減差額(10)=(8)-(9)	329,998
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	-36,872,431
前期末繰越活動増減差額(12)	328,362,332
当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	291,489,901
その他の積立金取崩額(14)	0
その他の積立金積立額(15)	0
次期繰越活動増減差額(16)=(13)+(14)-(15)	291,489,901

通所



4月9日、爽やかな日差しのもと、今川小学校周辺の菜の花畑を訪れました。見渡す限り続く菜の花の列、風に揺れる花のさざめきと山の新緑が調和し、心身ともにリフレッシュしました。春の息吹を存分に味わう外出となりました。



6月6日、みやこ町の花菖蒲園へ出かけました。まだ満開とは言えないものの、紫・白・黄の菖蒲が池を彩り、清々しい緑との調和が目にも心にも心地よく映りました。天気もよく、気分転換できました。

グループホーム花みずき1号館



《2025年5月1日 豊津に移転》
新たな環境で、より一層充実した支援体制を整え健やかに生活して頂ける様スタッフ一同しっかりとサポートして行きます。



《田仲様還暦お祝い》
6月16日に還暦を迎えられ温かい雰囲気の中で心を込めたお祝いをしました。これからも健やかに穏やかな日々をお過ごし下さい

支援施設

ホタル観賞



5月23日の夜にホタル観賞に出かけました。

最初はなかなかホタルが現れませんでしたでしたが、次第にたくさん表れて皆さん綺麗だと喜ばれていました。

シャボン玉



5月27日にシャボン玉を作って皆さんで楽しみました。

特に大きなシャボン玉が出来た際は皆で多いに喜ばれ、作っている方も楽しかったです。

豊前おこしかけ



6月4日、心地よく晴れ渡った青空の下、『豊前おこしかけ』へドライブに出かけました。穏やかな日差しを浴びながら、広々とした空間で軽食を楽しみました。美味しいロールケーキやプリンを味わいながら、和やかな笑顔が溢れ、心地良い風がさらに穏やかなひとときを彩りました。ゆったりとした時間を満喫することができました。

衛生委員会からのお知らせ



紫陽花が雨に映える季節になりました。暑い夏もすぐそこまで来ています。今年の夏は昨年にも増して猛暑になると思われます。

猛暑に対応するために、厚生労働省より事業所ごとに「熱中症予防対策」が義務付けられました。

年々気温が上昇しており異常気象に警戒しなければなりません。利用者

様には快適にお過ごし頂くよう、室温を徹底的に管理致しておりますのでご安心ください。

ご家族様に於かれましても「喉の渇きが来る前に水分補給を!」 「一日で一番大切な朝食の摂取を!」 と熱中症には十分ご留意されて、この夏を元気にお過ごしください。